



ぱくとけん

太田小二年 金子 誠

ぼくの家には、ねこがいます。名前はチヨロです。妹がひろってきたねこです。「チヨロ」とよんだら、こっちにきたので、名前はチヨロにきめました。

ひもをひっぱるとみつけてすぐにじやれます。ボールをなげるとびついきます。ぼくがラジコンをうごかしてチヨロにぶつけようとするにげます。チヨロのだいすきな食べものは、魚とかつおぶしです。

チヨロは、たまにおかあさんとおふろに入ります。赤ちゃんみたいにだっこされます。おふろになると、「ニヤアー」となきます。あがるとぼくがストーブにあたらせます。でもにげていきます。

夜、ねるときは、ぼくとねます。ふとんの中にもぐってきます。そして朝までねています。とつてもかわいいチヨロです。

「わら細工教室」が、二月十九日、博物館で開かれました。この教室には、木崎小学校、葛塚東小学校、太田小学校、通南小学校の五年生二十四人が参加、初めてのわらじ作りにちよう戦しました。

このわらじは、昭和の初めころまで旅に行く時や作業用に使われていたそうです。

内沼の佐藤長松さんら二人から指導をうけた参加者は、午後三時ころには、りっぱなわらじを作りあげました。

あとがき

▽ 今月号は中学一年生による

座談会をのせました。『中学校に入学する前は不安もありましたが、友達もたくさんできました』

『部活も楽しいです』

という意見が多くったようです。

▽ 一年間続いた「福島潟の自然」は今回で終わります。記事を書いていただいた斎藤道春先生長い間ありがとうございました。

今月の表紙